

# 一般質問



撮影 徳重光彦

12月定例会では、12月11日、12日、13日の3日間に渡り、18人の議員が延べ39項目の内容について一般質問を行いました。

一般質問の内容の一部をお知らせします。  
一般質問の様子はホームページでご覧いただけます。  
HP アドレス <http://www.gikai-tv.jp/dvl-ashiya/2.html>

## 安心安全な通学路確保に 開森橋北側への架橋を イーブンあしや 中島 かおり

学校へ通うのに坂を上り下りする必要がある、なおかつ子供たちの安全のため、開森橋より上流に架橋が必要ではないか。これまでの状況はどのようなものか。

開森橋の架け替え時には、工事中も含めて「安全安心な通学路の確保」に最大限配慮することはできるのか。

**市** 芦屋川の開森橋より上流には以前、城山橋があったが昭和十三年の阪神大水害で流されて以来、架橋されていない。現在の地形では架橋は困難と考える。開森橋の架け替えは平成二十六年以降に予定しており、今後安全な通学路の確保を検討していく。

## 市営住宅駐車場の開放を 市民に広く周知せよ あしや新風会 寺前 尊文

平成十九年から一部の市営住宅等の駐車場を、居住者以外の住民も月決め利用

できるようになったが、空きが四十区画以上ある。利用料収入を得る観点から、近隣自治会やマンション管理組合への広報や、不動産会社と共同で利用者を募る営業努力が必要ではないか。

**市** 駐車場の使用料収入については年間六百万〜七百万円で推移しているが、指摘のとおり利用率が低迷している物件がある。利用率の向上に向けて、民間不動産業者との連携や、周辺自治会等へのPRなどの方策を取り入れ、広く周知を行いたい。

## 病児保育について イーブンあしや 福井 美奈子

今年度六月・九月議会の一般質問でも取り上げてきた病児保育は、いまだ本市では導入されていない。究極の子育て支援とも言われ、保護者からの期待も高く、早急に取り組むべき課題である。

あらためて病児保育の実施について見解を問う。  
**市** 病児保育については、

現在実施に向けて芦屋病院と、こども課で協議中である。感染対策の施設改修、医療安全を確保するためのマニュアルづくりなど課題もあるが、協議が整いしだい、平成二十五年度上半期中にも実施したいと考えている。



## 市教育委員会のあり方と 市民センター設備改善を あしや新風会 徳重 光彦

十月二十日付け神戸新聞に掲載された教育委員会制度についてのアンケートに対する市長の回答の真意を問う。また、小中学校のいじめ問題対策は十分講じているのか。市民センター駐車場と駐輪場スペース拡大と、ルナ・ホールの危険個所解消を要望する。

**市** アンケートについては、全国市長会の要望等を

踏まえ、教育委員会の設置は選択可能な制度にすべきと回答した。いじめ問題は、学校と教育委員会が連携し、最終まで指導に当たっている。市民センター、ルナ・ホールの問題については見直しを進めたい。

## 少子化対策と経済問題 あしや新風会 つうり まい

少子化問題は、若者の就職難や晩婚化、育児支援などさまざまな課題がある。少子化を経済問題ととらえ、女性の非正規雇用の状況改善と「男女が共に子育てができる働き方」の見直しが必要であり、職員の現状を問う。意思決定の場合への女性の進出も必要だと考える。

**市** 職員の育児休業等の取得状況について男性の取得は過去二件あり、現在男性の取得者はいない。また昨年度に部分休業、育児短時間勤務の取得者は十名で全員女性である。管理職の男女比については性別に関わらず能力、適正等を見極め任命している。







### 高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成について

公明党

徳田 直彦

本市における肺炎球菌による肺炎治療費を推定すると年間、約七千二百万円の治療費となる。この医療費を削減するためにも高齢者向けのワクチンの公的助成を開始すべきである。兵庫県内では既に二十一団体が助成制度を発足させている。市の方向性を示せ。

**市** 肺炎球菌ワクチンの公費助成は、全ての高齢者を対象とするとは財政状況から困難である。しかし、高齢者の肺炎に対する予防効果も高くまた、県内二十一市町で実施をされていることから基礎疾患があり、肺炎リスクの高い高齢者を対象として検討を行いたい。

### 本人通知制度について

新社会党

山口 みさえ

行政書士や弁護士が職種を悪用して大量の戸籍謄本等を不正取得し、興信所や

探偵等と結託して身元調査をするという差別事件が二〇〇五年以降全国に拡大しているが、市長・教育長の見解は。また、不正取得を防止・抑制するため本人通知制度を迅速に導入すべき。

**市** 不正な身元調査事件については、その背景に差別意識等があることは大変遺憾である。不正取得防止のための本人通知制度については近隣市の動向や導入に対する課題を考慮しながら検討していく。また全国市長会を通じて国に法制化を求めている。



精道幼稚園

### 本市の私法上における契約について

イーブンあしや

畑中 俊彦

市立芦屋高校跡地の売却

については、現在までの経緯経過を見ても公募することが行政の本筋であると強く申し添える。呉川町の福祉センター建設用地を木口財団に売却したように密室での取引とならないように強く指摘するとともに、その見解を問う。

**市** 市立芦屋高校跡地については公募再開に向けて事務を進めていたが、応募者の意向調査等から一般公募は難しいと判断し、現在処分方法について検討をしている。公募するには十分に市の将来を考えた上で判断するため公募か他の方法かは慎重に検討する。

### 消費税で病院事業は危機 税制の抜本的改革が必要

新社会党

前田 辰一

消費増税法案が成立した。医療機関の診療報酬は非課税だが、医療機器や施設改修費、委託料等には課税され病院負担となる損税が発生する。芦屋病院での消費

税導入後の損税累計額はいくらか。また税は八%、十%と引き上げられるが、損

税の発生予想額はいくらか。**市** 消費税導入以降の芦屋病院の損税累計額は約十八億千七百万円。損税は消費税率五%で約五千六百万円、税率が八%になると約八千九百万円、十%では約一億千二百万となり、病院経営を圧迫するため関係団体を通じ国に消費税制度の見直しを要望している。



精道幼稚園

### 危険の見える化に努めよ

イーブンあしや

重村 啓二郎

東日本大震災では行政のハザードマップを頼りに避難した人や指定避難所にいた方が多く亡くなっていた。想定を超えた災害では臨機応変な対応も必要となる。これを反省に今後、主

要道路の標高の断面表示など「危険の見える化」への努力が必要ではないか。

**市** 市としても津波被害を最小限にするためさらなる情報提供、地域防災訓練等の支援に努めるとともに、県による詳細な被害想定に基づき啓発や訓練、避難施設整備等の対策を推進していく。主要道路の標高の断面表示は市民へ提供できるように検討していく。

### 芦屋市地域防災計画を実効性のあるものに見直せ

公明党

帰山 和也

地域防災計画には実現不可能な計画がある。正確、効率的な見直しを。防災倉庫にはLPガス等を備蓄できない。まきを備蓄すべきでは。上下水道や市役所等施設ごとの災害マニュアル

を作成すべき。霊園事務所棟は老朽化が激しい。広域避難場所として整備すべき。

**市** 地域防災計画についてはより正確、効率的になるよう見直しを行っていく。また災害時の行動計画については各施設に応じて作成をしていきたい。防災倉庫でのまきの備蓄は火災の危険から難しいと考える。霊園については今後の改修時に防災倉庫設置を検討する。



精道幼稚園

### 本会議の傍聴について

本会議では各議員が市政について質問を行って内容を先に行政当局に質問した内容に密着したまま自分の住んでいるまちの姿がどのようになっているか一度ご覧になってみませんか？

本会議の傍聴受付は市役所南館4階で行っています。HP等で会議予定を確認してお越してください。



富山型デイサービスを現地見学



民生文教常任委員会（青山暁委員長）は、10月24日と25日の2日間、富山県富山市と石川県金沢市へ行政視察を実施しました。

富山市では、富山型デイサービスと小中一貫的校について現地を視察し、高齢者や障がい者等と一緒に過ごせる新しいデイサービスの形や、学区統合によって誕生した小中一貫的校の効果を調査し、金沢市ではすべての産業を対象としたものづくり基本条例の現状について説明を受け、その効果を学びました。

民生文教常任委員会が  
富山市、金沢市を視察

報

議会運営委員会（畑中俊彦委員長）は、11月8日と9日の2日間、議会運営に関する先進事例を調査するため、岐阜県多治見市議会及び三重県四日市市議会を視察しました。

多治見市議会では、議会報告会の状況や、議会基本条例などについて、四日市市議会では、通年議会の効果や、議会基本条例などについて、調査を行いました。両市とも、全国でも有数の先進的な取り組みを行っている議会であり、今後の議会運営の参考となりました。

告

議会運営委員会が  
多治見市、四日市市を視察



多治見市議会の議員と意見交換

総務常任委員会が  
東根市、山形市を視察

視

東根市給食センターで説明を受ける委員



総務常任委員会（徳田直彦委員長）は、10月30日と31日の2日間、山形県東根市と山形市へ行政視察を実施しました。

東根市では「PFI事業」を視察し、業者選定での中立性・透明性の確保が重要であり、初期費用の抑制からも、検討する価値があると感じました。「行財政改革プラン」を視察した山形市では、行財政改革の取り組みすべてに数値目標を設定しており、本市でも行政改革の取り組みをさらに進める必要性を感じました。

察

都市環境常任委員会が  
周南市、廿日市市を視察

都市環境常任委員会（長谷基弘委員長）は、10月24日と25日の2日間、山口県周南市と広島県廿日市市へ行政視察を実施しました。

周南市では、上下水道事業の統合とその効果等の説明を受け、また水資源循環プロジェクトについて、海水や下水などを再利用できるようにする「ウォータープラザ周南」を見学しました。また廿日市市では地域の特色を生かした景観行政を進めようとしており、その計画やまちづくり交流会などの説明を受けました。



ウォータープラザ周南で説明を受ける委員



議会のなぜ？  
なに？再発見！

皆さん議会についてどのくらいご存知ですか？「よく知っているよ」という方から、「あまり知らないなあ」という方まで、もっと議会のことを知ってもらいたい。そんな思いからこのコーナーができました。議会の基本から、ちょっと深いところまで、三択クイズで出題します。チャレンジすれば芦屋市議会のホントの姿が見えてくるかも？

第一問

芦屋市議会には現在何人の議員がいるでしょうか？

- ① 二十一人
- ② 三十人
- ③ 二十八人

正解者の中から抽選で三名の方に「議会六十年史」を差し上げます。はがきに住所・名前・電話番号・解答・感想をお書きの上、芦屋市役所市議会事務局までお送りください。締め切りは二月二十日当日消印有効です。正解は、四月三十日発行予定の市議会だより第八十四号で発表します。(個人情報保護法に基づき、発送以外には使用いたしません。)



議長席から見た議場の様子

議員研修会

～ごみ焼却灰の行き着く先～

平成二十四年十月二十九日に、議員研修会として大阪湾広域臨海環境整備センター兵庫建設事務所を視察しました。近畿二府四県の各自治体から出るごみ焼却灰などの廃棄物は、神戸沖など四つの埋立処分場に最終処分されています。視察では、廃棄物の受入検査や処分場の排水処理施設など環境保全への取り組み状況について担当者と活発な意見交換を行いました。



処分場の現状の説明を受ける

編集後記

昨年四月から誌面を刷新し、議会改革の一環として市民の皆様により分かりやすく読みやすい情報を提供する市議会報を目指し毎号編集に力を込めてまいりました。おかげさまでアンケートでも

おおむね好評価を頂き、おほむね好評価を頂き、ホッとしておりますが、今回から登場の議会クイズなどさらに充実した企画内容に挑戦してまいりますのでご期待ください。(編集委員 青山 暁)

昨年は衆院解散・総選挙そして大きな政局がありました。今年こそぜひとも本格的に景気回復をしてもらいたいものです。一方本市にも地方分権の動きがかなり見えてまいりました。芦屋市議会も

二年目に入った議会改革特別委員会を通して議会活動の活性化を図れるように努力してまいります。芦屋市議会に引き続きご期待をお寄せください。(編集委員 徳重 光彦)

3月定例会日程 (予定)

芦屋市議会では、本会議・常任委員会・特別委員会・議会運営委員会の傍聴が可能です。ぜひ一度傍聴にお越しください。また、本会議はインターネットで生中継をしています。

月	火	水	木	金	土	日
2/18	19	20	21	22	23	24
議会運営委員会	本会議 (施政方針説明)	都市環境 常任委員会	民生文教 常任委員会	総務 常任委員会		
25	26	27	28	3/1	2	3
				議会運営 委員会		
4	5	6	7	8	9	10
本会議 (総括質問)	本会議 (総括質問)	都市環境 常任委員会 分科会	民生文教 常任委員会 分科会	総務 常任委員会 分科会		
11	12	13	14	15	16	17
委員会 分科会 (予備日)	委員会 分科会 (予備日)	委員会 分科会 (予備日)				
18	19	20	21	22	23	24
予算 特別委員会				議会運営 委員会		
25	26	27	28	29	30	31
本会議 (表決)						

○本会議・委員会の開始は、原則午前10時からです。  
○傍聴希望の方は事前に時間をお確かめの上、本会議は市役所南館4階傍聴受付、委員会は市役所南館3階市議会事務局までお越しください。